

一 般 質 問 表

○片 山 博 雅

1. 町立幼稚園再編計画について（H18年7月） 39

①町第4次総合計画 地域に開かれた幼稚園計画 保護者や地域のニーズ 一略一 家庭や地域社会との連携・交流を図るなど地域に開かれた幼稚園づくりに努めると明記（H13年～H22年）してあるが、再編計画は早急であり、保護者や地域の幼稚園に入園する子らを見捨てている。

特に八幡幼稚園の再園。

②幼稚園再編計画は町就学前教育審議会答申を重視したと思うが、19年度を目途に現行から2園に再編の結論は本当か。

③上記②の実施に際しての4項目の対応を要望されたが、慎重に審議されたか。

2. 町民皆水道について 48

①上水道区域拡張の早期実現はいつか。

②上水道1人1日の使用量、全国、福岡、大分、玖珠町等を聞く。

3. 公衆衛生について

公衆便所不足に町内外からの苦情が多い、特に河川敷は各種集会やウォーキング場の利用者も多い、便所新設について検討しているか。

○河 野 博 文

1. これからの玖珠町づくりについてお聞かせください。 51

①玖珠町工業団地開発の現状と今後の取り組みについて

②豊後森機関庫を含めた周辺整備について

③旧玖珠保健所跡地等の玖珠町保有財産で活用していない場所をお聞かせください。また、その土地建物等を活用する予定があったら教えてください。

④玖珠町4地区のコミュニティーセンターの整備についてお聞かせください。

2. 玖珠町発注工事等における入札制度について 58

①大分県下では、入札予定価格の公表が進んでいるが、玖珠町ではまだ導入しないのか。

②最低入札価格についても導入しないのか。

3. インターネットの高速化について 60

①玖珠町中心部ではADSLが利用できるようになっているが、北山田地区はじめ周辺部でのブロード化が遅れている。電子入札制度、電子納税制度又、情報の発信収集を進める中で、高速通信網の整備が必要です。早期の整備を考えられませんか。考えをお聞かせください。

4. 本年6月議会で質問させていただいた次の2件について検討されるということでしたが、その後についてお聞かせください。 62

①日出生北部の携帯電話のエリア拡大について

②子ども医療費助成について

○藤 本 勝 美

1. 運動公園の規模見直しを 64

町民、誰しものが楽しんで毎日使える運動公園
健康づくりゾーン（高齢者の軽スポーツ広場）

2. 企業誘致について 68

四日市の工業団地予定地はこのままで良いのか。

進入路を計画中と聞くが早く作り上げ、同時に木とやぶを切り、一望できるよう又、整地もしなければ企業は目を付けないと思う。

3. 中学校再編凍結解除の考えは 71

少子化が進む中、早めの凍結解除をし、地域の話し合いを。

教材の整った教育、一定の児童数（適正規模）での教育。

企業誘致も教育が整っているか、いないかによると聞く。

運動公園と一体となった併設も考えたかどうか（有効利用）。

○佐 藤 左 俊

1. 歴史民俗資料館の建設について 74

玖珠町には、貴重な埋蔵文化財が多く出土しているが、保存、公開といった観点では十分な対応がなされていない。

第4次総合計画にも建設の方針が明記されており、公共三ヵ年計画では審議はされていると思うが、その建設場所と建設年次が明確となっていない。

新たな駅南開発促進から豊後森機関区をJRから購入して計画策定を行っていると思うが、建

物には戦争の傷跡が残っている。又、3人の犠牲者がでていところでもあり、平和と豊後森機関区・玖珠の歴史文化を兼ねた建物がその計画の一角に必要と考えるが、町長にお伺いしたい。

2. 福岡県からの森林環境税の導入は考えられないか 78

町土の70%が山林を占めている玖珠町にとって林業の振興は最大の課題となっており、干ししいたけ生産については、県下ではトップクラスにあるが、昨今の木材価格の低迷で大半の山林は維持管理ができない厳しい状況となっている。

山林維持管理に関する補助金制度があれば可能であるが、その財源措置として、福岡市、久留米市からの森林環境税等が考えられるが、玖珠町として周辺市町と進めていくつもりがあるか、町長にお伺いしたい。

3. 企業誘致の促進について 81

町に活力を生むためには、企業の力が大きい。町内企業に対する優遇措置、又、新たな進出企業に対しての優遇措置、雇用促進奨励金、用地取得費補助制度の新設をする考えはないか、町長にお伺いしたい。

○江 藤 徳 美

高齢化社会をむかえる玖珠町（2010年高齢化率30.1%予想）

1. 国民のニーズが物の豊かさから心の豊かさへと転換しつつあり、農業も、作る農業から自然環境の保全や文化の伝承等、農業、農村への期待も高まっている。それでもその地域を担う農家の高齢化は着実に進んでいる。 86

①玖珠町の基幹産業である農林業をどう位置づけ評価しているか。また、近い将来の農林業の方向性をどう考えるか伺う。

②食材を作る人と食べる人の顔が見える関係。安全、新鮮、美味な生産物を販売するローカル市場（農産物の販売所）が高齢者の生きがいにもなると考える。インター前ふれあい広場やその他の地域に販売所を設ける計画はあるか伺う。

・ どのような規模と体制で完成はいつになるか伺う。

2. 玖珠町第4次総合計画の中で高齢者などの「交通弱者」対策として、公共交通機関の維持と総合交通システムの確立を施策としてあげている。 92

①生活路線バス、ふれあい交通福祉バスの現状とこれからの維持について基本的な考えを伺う。

②高齢化進行の中、さらに周辺部の人々が利用しやすい、タクシー等の小型車の追加運行はできないか伺う。

○柳井田 英 徳

1. 外出支援サービス事業（バス、タクシー券の支給） 99

H17年度

総事業費、75歳以上（該当者数）、申請者数

玖珠地区、森地区、日出生地区、北山田地区、山浦地区、八幡地区、古後地区それぞれの内訳と利用率

H18年度も上記と同じ

H19年度、現在まで（4～11月まで）

○秦 時 雄

1. オストメイトトイレの設置について

2. 介護サービスの充実について

3. 多重債務問題について

厚生労働省（多重債務者相談モデル事業）

1. オストメイトトイレの設置について 106

イ) 本町のオストメイトの方は何人おられるか。

ロ) オストメイト用トイレの設置について、町の見解と今後の取り組みについて

2. 介護サービスの充実について 108

イ) 税制改革によって住民税課税世帯が増え、急激に介護保険料が上昇し、多くの苦情を耳にする。本町における実態と対策について伺う。

ロ) 地域包括支援センターを拠点にした介護予防の取り組みの軌道状況と今後の取り組みについて

3. 多重債務問題について 114

厚生労働省（多重債務者相談モデル事業）

イ) 多重債務者に対する相談助言が受けられる体制の整備について、当局の見解を伺う。

ロ) 小中学校の生徒に対する金融教育について伺う。

○清 藤 一 憲

1. インター前広場について 117

387号線の森方面、塚脇方面、又大分自動車道の出口からの動線をよく研究して、主な建物の配置を決めたのか。

2. 工業団地について 122

町はオーダーメード方式と言うが、県の考えはオーダーメード方式ではないのではないかと。

○宿 利 俊 行

1. 町税の収納状況について 126

①町税の大口滞納者（C社）の債権は確保されたか、そこに至るまでの経過と今後の対応について

②玖珠町行財政改革緊急4ヵ年計画の中で、滞納整理はどこまで進んだか、年度ごとの実績を聞く。

2. 社会体育の振興について 133

①大分国体ホッケー競技のリハーサル成果と本番までの取り組みについて

3. 商工振興について

①玖珠工業団地の進捗状況と開発手法（オーダーメード方式）を確認する。

4. 農業振興について

①食味ランキングで特Aのお墨付きの玖珠米をブランド化し、農家所得の増収を図るにはどのような施策を考えているか。